

公益社団法人日本地球惑星科学連合  
2024年度(令和6年度)第6回理事会議事録

1. 開催日時 2025年1月31日 9:30 -12:30
2. 開催場所 Zoomによるオンライン会議
3. 出席者 理事数 20名  
出席理事 15名 (定足数11名 会議成立)
4. 議長 理事 ウォリス サイモン
5. 出席役員

理事 ウォリス サイモン

理事 小口 高

理事 阿部 なつ江

理事 河宮 未知生

理事 高橋 幸弘

理事 成瀬 元

理事 和田 浩二

理事 大谷 栄治

理事 沖 理子

理事 小口 千明

理事 掛川 武

理事 田近 英一

理事 長谷川 直子

理事 堀 利栄

理事 村山 泰啓

監事 春山 成子

6. オブザーバー

大気水圏科学セクションプレジデント 佐藤 薫

地球人間圏科学セクション幹事 南雲直子

固体地球科学セクションプレジデント 田中 聡

地球生命科学セクションセクションプレジデント 大河内 直彦

情報システム委員会委員長 興野 純

ダイバーシティ推進委員会委員長 若狭 幸

事務局長 末廣 潔

## 7. 審議事項

### 第 1号議案 新入会員承認の件（道林理事）

・定款第8条2項の会員の入会の定めに従い、新規入会者の入会を審議した。これを承認した。

### 第 2号議案 新委員承認の件（道林理事）

・ジャーナル編集委員会新規委員、フェロー審査委員会、西田賞審査委員会、国際貢献賞審査委員会の委員を承認した。

### 第 3号議案 Geoethics と行動規範小委員会設置の件（長谷川理事）

・Geoethics と行動規範小委員会の設置を承認した。それに伴い、倫理委員会規則に第2条として『倫理委員会のもとには、「調査小委員会」および「Geoethics と行動規範小委員会」を設ける。』を追加した。

### 第 4号議案 大会での行動規範の承認の件（長谷川理事）

・大会での行動規範を審議した。これを承認した。

周知のためのコンビーナ・座長宛のお願いとセッション前の表示スライド案を検討した。スライドは読み上げずに画面表示をするだけで充分ではないかという意見があった。他、気づいた点があれば1週間後を目途に連絡する。

それぞれ英語版を作成する。AGU の行動規範を参考にしているので、その旨の記載の必要性などを AGU とも相談する。

規範はウェブサイトに掲載するなどして周知する。掲載は2月中を目標とする。問題発生時の手順についてはこの後より具体的に検討する。

### 第 5号議案 公益社団法人日本地球惑星科学連合 和達賞（固体地球科学セクション賞）規則承認の件（道林理事・田中セクションプレジデント）

「公益社団法人日本地球惑星科学連合 和達賞（固体地球科学セクション賞）規則」の設置を審議した。これを承認した。

推薦手順などの細部については別途検討する。なお最初の受賞者を2026年大会で授賞することを予定している。

第 6号議案 The Mongolian Physical Society (MPS)との Agreement 承認の件（堀副委員長）

・沖グローバル戦略委員会委員長に代わり堀副委員長より説明があった。

The Mongolian Physical Society (MPS)との Agreement を審議した。これを承認した。

第 7号議案 The Mongolian Geophysical Society (MGS)との Agreement 承認の件（堀副委員長）

・The Mongolian Geophysical Society (MGS)との Agreement を審議した。これを承認した。

第 8号議案 事務局長の交代の件（小口高副会長）

・事務局長を末廣現事務局長から杉村職員へ交代することを審議した。これを承認した。

## 8. 報告事項

### 1. ウォリス サイモン代表理事 職務報告

・ユニオンサイエンスボード開催報告があった。日本学術会議の将来構想の改訂に向けたユニオンセッションの開催に関する話題を中心に検討した。

・2月17日に学協会長会議幹事会を開催する。

・Joint Meeting Task Force の活動報告があった。Plenary Lecture の開催について検討した。

・リーダーシップがAGU、EGU等の海外学会へ参加する際の費用をJpGUが確保するという案について意見交換を行った。JpGUとしてリーダーシップが海外学会に参加し海外の場で行動をすることは重要であり、妥当であるという意見があった。

成瀬財務委員長より、現状でも予算の設定はされているという説明があった。

### 2. 小口 高理事 職務報告

・AGUとのミーティングの報告があった。コンビーナ紹介のアンケート結果をAGUと共有した。協力を得られたが今後推進していく。

### 3. 阿部 なつ江理事 職務報告

・AGUの呼びかけで活動しているGlobal Geoscience SocietyのタスクチームのうちInclusion and representative について活動報告があった。JpGUでも行動規範の作成

をしていることなどを伝えた。現状に関する報告書には、次回に反映される予定である。

- ・オーストラリアの固体関連の学会との連携について進めている。

#### 4. 原田 尚美理事 職務報告

- ・報告を省略した。

#### 5. 河宮 未知生理事 職務報告

・2026年ジョイントミーティングの財政モデルについて検討している旨報告があった。AGUとの費用の負担や利益の分配について検討している。今後、AGUと財政モデルを共有し交渉する。

- ・PEPSの出版社の変更の可能性について調査・検討している。

#### 6. 高橋 幸弘理事 職務報告

・オーストラリアの学術団体（Earth Observation Management Committee）との連携（International Partnership Agreementに基づくInternational Collaborative Partners）を目指しているとの報告があった。先方のVice-presidentを通じて打診中である。

・AI学会との共催でコンペの開催を予定している。活動は複数年度のタスクフォースが行っているが、それとは別に単年度の審査員等を含むワーキンググループ設置を予定している。2月10日に設置を予定している。

・生物科学学会連合が取りまとめた科研費増額要望書について報告があった。令和7年度の科研費で2億円の増額となった。経団連の2024年政策提言の中に、科研費の早期の倍増という文言が入った。

・上記学会生物科学学会連合の活動をきっかけとして、学会連合同士での連携活動が生じている。連絡会として16団体に声掛けをしているとのことである。日本学術会議との関連も念頭に置きながらこの活動を注視していきたい。

- ・環境経済・政策学会との連携を進めている。

#### 7. 道林 克禎理事（総務担当）職務報告

小口副会長より代理で報告があった。

- ・連合が後援・協賛等をしたイベントの報告があった。

・顧問弁護士、顧問税理士の顧問料について、10年以上据え置いていたこともあり、10万円の増額をおこなった。

- ・公認会計士から、公益法人法の改正に備え新たな公認会計士2名のチームでの顧問契約の提案があり、そのように契約を結び、こちらも10万円の増額を行った
- ・事務局職員と労働条件に関する面談を行い、雇用条件について合意したので雇用契約書（案）の作成を行い、中野弁護士に法的な問題が無いか確認をお願いしている
- ・事務局職員との合意のもと、36協定を締結した。2025年度時間外労働・休日労働の上限を540時間とした。なお上限時間は年々減少している。
- ・慶弔について報告があった。三雲フェローが逝去された。情報を得たときには葬儀が終了していたため、規則に基づきお悔やみのカードをお送りした。
- ・事業計画、事業報告の作成について途中報告があった。

#### 8. 成瀬 元理事（財務担当）職務報告

- ・2025年度予算について作成の途中報告があった。
- ・2024年度決算について途中報告があった。システム作成とジョイントミーティングの特定費用準備資金の設定を予定している。

#### 9. 和田 浩二理事（大会運営担当）職務報告

- ・大会準備報告があった。投稿受付について周知にご協力いただきたいという依頼があった。

#### 10. 沖 大幹理事（グローバル戦略担当）職務報告

- ・グローバル戦略関連の報告を行った。会議開催報告があった。

#### 11. 広報普及委員会活動報告（田近理事）

- ・12月26日に高校生のための公開講座を開催した。南極ドーム『ふじ』から中継を行ったところスムーズに接続でき、公表であった。
- ・JGL2月号を編集中である。
- ・伊与原新氏が直木三十五賞を受賞された。連合としても広報を行った。

#### 12. 環境災害対応委員会報告（小口 千明理事）

- ・委員会ウェブサイトを作成した。JpGUの本サイトからリンクする。
- ・災害時のメッセージの発信について、迅速な発信を行える仕組みを検討している。
- ・委員会活動のウェブサイトに関連して、JpGUのホームページは国立国会図書館のWARPにアーカイブされているが、保存されるのはwww.jpгу.orgの下位ディレクトリのみであるので、現状のウェブ体制であると委員会活動のウェブサイトがアーカイブされない、という指摘があった。

13. ダイバーシティ推進委員会活動報告（堀利栄理事）

- ・保育室設置の準備をしている。また、学童施設についても新たに設置を検討している。
- ・AGUでのダイバーシティ関連目標の会合に出席した。

14. 教育検討委員会活動報告（宮嶋敏理事）

- ・事務局より代理でアースサイエンスウィーク・ジャパンの活動報告があった。今回も各イベントが盛会であった。

15. 情報システム委員会活動報告（村山担当理事）

- ・会員管理システムのリプレイスについてサイバーウェーブ株式会社と準委任契約を結び進めている。
- ・RDM-TFの活動について大谷理事から報告があった。GRANTS Dataの改善などについてJSTの方を招いて情報共有を行った。今後の課題についても検討した。
- ・ORCID日本今ソーシアムの活動について報告があった。
- ・J-stage25周年の会議に川幡元会長が出席する予定との報告があった。

16. ジャーナル関連活動報告（掛川理事）

- ・ジャーナル関連方針検討WGで、Springerとの契約更新、引用数向上と国際化推進、SPEPSの促進や招待論文の選定方法について検討した。
- ・投稿・出版状況について報告があった。順調に推移している。

17. 顕彰委員会活動報告（道林理事）

- ・事務局より代理で報告があった。この後各賞審査を進める。

以上

議長は以上をもって、すべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（午後12時30分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席役員は次に記名・押印する。（捺印欄配布時省略）

2025年1月31日

出席理事

ウォリス

サイモン

印

出席理事	小口	高	印
出席理事	阿部	なつ江	印
出席理事	河宮	未知生	印
出席理事	高橋	幸弘	印
出席理事	成瀬	元	印
出席理事	和田	浩二	印
出席理事	大谷	栄治	印
出席理事	沖	理子	印
出席理事	小口	千明	印
出席理事	掛川	武	印
出席理事	田近	英一	印
出席理事	長谷川	直子	印
出席理事	堀	利栄	印
出席理事	村山	泰啓	印
出席監事	春山	成子	印